



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

ホッケー

競技のみどころ

- ▶ ボールコントロールやドリブル、そして、スピードとパワー、強烈なヒットやシュートをはじめ、組織力を生かした技巧的な連携プレーにも注目です。また、シューティングサークル内では、高満ち種類ボールが打ち出され、それを阻止しようとする緊張感ある激しい攻防が展開されます。
- ▶ 試合では、スティックでボールをコントロールし、シューティングサークル内からシュートして得点を競います。
- ▶ 国体では、成年男女、少年男女でそれぞれ70分間(前後半各35分)の試合が実施されます。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 県立種崎高校が全国大会で優勝を重ねるなど、鹿児島県はホッケーの強豪県として知られています。特に、昭和47年に鹿児島県で開催された第27回国民体育大会(本國国体)における高校の活躍は、地域にホッケーが根付く契機にもなりました。近年でも、第68回国民体育大会(スポーツ祭東京2013)において成年男子が優勝を飾るなど、情熱の健闘が続いています。
- ▶ 鹿児島県ホッケー協会では、選手・スタッフ一丸となって、さらなるレベルアップに取り組んでおり、「かがしま国体」では、全種別で上位入賞を目指します。



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

ボクシング

競技のみどころ

- ▶ 情熱心と躍動感あふれる競技です。肩の重みも加わった有効打が繰り出され、激しさの中に光るテクニクも魅力です。
- ▶ 国体では、成年男子、少年男子でそれぞれ体重別(階級ごと)に実施されます。試合は3ラウンド制(1ラウンドにつき成年男子3分・少年男子2分)で、中間期の全力疾走を3回繰り返すイメージです。プロとは異なり、有効打が重視され、そのポイントを競い合い、勝敗を決します。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 拳の打撃に特化したシンプルなルールながら、磨かれた技術と、練習で培われたハングリー精神が激しくぶつかり合い、勝利に向かって双方から次々繰り出されるパンチの応酬は見応えがあります。
- ▶ 鹿児島県ボクシング連盟では、チャンピオンを輩出できるよう、県全体のレベルアップを図りつつ、選手・スタッフ一丸となって研鑽を重ねています。また、「かがしま国体」開催時に高校生になる未来の才能の育成・強化にも力を入れています。
- ▶ 「かがしま国体」では、全種別で上位入賞を目指します。



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

バレーボール

競技のみどころ

- ▶ 誰でも気軽に楽しめるスポーツとして19世紀末にアメリカで発案され、今も若者男女問わず世界各地で広く親しまれています。サーブレシーブ・バースト・スパイク・ブロックなどの技術を駆使した個人とチームの戦いに注目です。
- ▶ 試合では、ネットで分けられたコート上でボールを打ち合い、相手コートにボールを落とす得点を競います。
- ▶ 国体では、成年男女、少年男女で実施されます。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ チーム一丸となってボールを扱い、攻撃につなげていきます。両チームの技術と執念がタリとなってぶつかり合い、観客も手に汗握る試合展開です。
- ▶ 鹿児島県バレーボール協会では、選手・スタッフがそれぞれの立場で役割を果たし、また、連携しながら精力的に努力を重ねています。
- ▶ さらにレベルアップに継続して取り組み、「かがしま国体」では、バレーボール強豪県として総合優勝を目指します。



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

体操

競技のみどころ

- ▶ 宙返り・跳躍などのダイナミックなアクロバティックな身体の動きと柔軟性などが目立ちます。
- ▶ 試合では、技の難易度・美しさ・高さ・安定性などの観点から審査が行われ、観る競技としても高い人気を誇ります。
- ▶ 国体では、体操競技は成年男女、少年男女で団体戦(5人制)が実施され、男子はゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目、女子は跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目が実施されます。新体操は少年女子で団体戦(5人制)と個人戦が実施され、フープ・ボール・クラブ・リボンを使って音楽に合わせて演技します。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 鹿児島県体操協会は、県全体のレベルアップを図るため、選手・スタッフ一丸となって努力を重ねています。
- ▶ 「かがしま国体」では、体操競技、新体操ともに目指すは上位入賞、優勝選手の活躍が多くの県民に夢と感動を与えるとともに、「体操」がより注目される契機となり盛り上げることが期待しています。



燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

バスケットボール

競技のみどころ

- ▶ 観戦人口が多く、学生からプロまで幅広い層に親しまれています。速くボールが動き回り、めまぐるしく攻防が入れ替わるスピード感あふれる試合展開が魅力です。また、ハイスコアの戦いのため、観る競技としても高い人気を誇ります。
- ▶ 試合では、5人ずつの2チームが1つのゴールを競い合い、バスケットゴールにシュートを入れて得点を競います。
- ▶ 国体では、成年男女、少年男女で実施されます。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 鹿児島県にはプロチームもあり、バスケットボールへの熱はますます高まっています。
- ▶ 鹿児島県バスケットボール協会では、レベルアップを図るため、計画的かつ着実に準備を進めています。
- ▶ 「かがしま国体」では、より強いチームで臨み、全ての種別で好成績を目指します。また、全国から訪れる選手や観客と交流を深め、一人でも多くの鹿児島ファンをつくるため、「おもてなし」にも取り組んでいます。



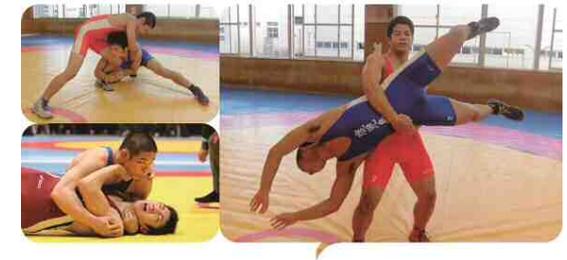
燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

レスリング

競技のみどころ

- ▶ 組み合って相手の骨や関節を屈折化したものがレスリングです。紀元前3000年頃の壁画にその様子が描かれるなど、古代オリンピックでも人気がありました。
- ▶ 長い歴史の中でルールが整備され、現在は、全身を自由に使って戦う「フリースタイル」と上半身に限定された「グレコローマンスタイル」の2種目があります。
- ▶ 国体では、成年男子、少年男子でそれぞれ体重別(階級ごと)に実施されます。



かがしま国体に向けた思い

- ▶ 日本はオリンピックで多数のメダリストを輩出している強豪国であり、鹿児島県はその代表を多数輩出しています。国内の有力選手によるフリースタイルのスピード感あふれるテクニカルな駆け引きや、グレコローマンスタイルのダイナミックな投げ技などに注目してください。
- ▶ 鹿児島県レスリング協会では、県民に夢と希望を伝えらるよう、選手・スタッフ一丸となって頑張っています。
- ▶ 「かがしま国体」では、「レスリング大國・鹿児島」の伝統を胸に、総合優勝を目指します。

実物のパネルはA1サイズです。